

新潟理窓

ご挨拶



新潟支部長
上杉 肇

第31号
発行所
県支部
事務局

今年度は役員の改選時期でした。8月の新潟支部総会で引き続き支部長を務めるよう仰せつかりました。もう一期、新潟支部のために力を尽くしたいと思えます。よろしくお願ひいたします。今年度の行事も、副支部長、役員、会員の皆様のご協力により、何とか無事に終わりました。資料準備から会報の作成まで、担当してくださる事務局長の横尾先生には、特に感謝申し上げます。さて、母校で行われた支部長会で、現状の説明があり、再就職支援を始めたこと、会誌の「理窓」と情報誌の「Alumni Today」を一つにまとめる3回の発行とすること、理窓会の会費を入学時に大学が代理徴収することの説明がありました。財政基盤の安定と会員サービスの充実を目指しているものと受けとめました。また、各支部の状況説明があり、多くの支部が、支部総会の活性化、特に、参加者数が少ないことを課題に挙げていました。活性化に成功している支部の報告もあり、どのようなことに取り組んでいるのかというと、無料の連絡網（メ

ール）の活用と若いスタッフをうまく集めていることが、共通しているようでした。さらに、石神理窓会長から、支部総会の名称に「東京理科大学」と入れてほしいという要望と、メールの活用（1回送っただけでは人は集まらないので、3回は送る）が有効であるという話がありました。支部総会の参加者を増やすためには、リピーターを増やす（1回出席していただいたら、ずっと出ていただく）ことと、新規参加者を獲得することとしかないと考えています。役員の方々におかれましては、役員会だけでなく、支部総会にも都合をつけて、是非、出席していただきたいと思えます。さらに、お知り合いの同窓生をお一人ずつ、連れてきていただければ、ありがたいです。また、主催する側といたしましては、参加してみたいと思っただけでなく、努力が

祝 藤嶋昭学長文化勲章を受章



藤嶋昭学長が、平成29年度文化勲章を受章いたしました。文化勲章は、我が国の文化の発達に關して顕著な功績のあつた者に対して授与される勲章です。

祝 浅島誠副学長が瑞宝重光章を受章



浅島 誠副学長が瑞宝重光章を受章しました。浅島 誠副学長は平成27年10月から、本学の特命教授を務められ、平成28年4月からは副学長に就任、現在に至っています。

必要です。今までは、来賓による講話や講演を行って参りました。今後は、できれば何かアトラクション的なものか、著名なゲストを招くなどの、新しい試みにも挑戦したいと考えております。母校は理工学部の校舎の改築など、これからもさらに発展していくものと確信しております。私たち、東京理科大学の同窓生は、何らかの形で少しでも母校を応援していくことが、大切ではないかと思っております。そのためにも、新潟支部の活性化が急務です。今後も支部会員皆様のご支援、ご協力をお願いいたします。

理工学部創立50年 野田キャンパス再構築 理・工・薬・生命×共響 || 新・野田キャンパス

理工学部は2017年に創設50周年を迎えました。コンセプトは「RESONANCE」共に響き合う理工学部へ。今後の社会をリードする人材を育成するため、イノベーションを促進する分野横断的な学部へ進化します。その一



東京理科大学野田キャンパス新7号館イメージパース 設計 株式会社エムアーツ

新学長 松本洋二郎氏に

藤嶋 昭 現学長の任期満了に伴い、理学研究所理事の松本洋二郎氏に決定しました。就任は4月1日、任期は4年です。環として、新7号館NODA教育研究センター（仮称）や新実験棟の新築をはじめとする野田キャンパスの再構築を計画しています。新7号館NODA教育研究センター（仮称）は、「創造、イノベーション、融合」をテーマに教育・研究を行う場であり、学生と教員の集う場や、大学と企業の共同研究の場となる予定です。

寄稿

H26理工
草野 正樹

早いもので、理工学部数学科を卒業して5度目の夏になりました。学部卒業後、理学専攻科に通いながら都内の私立高校で働き、新潟県では常勤講師として県内を巡り、今は新潟高校で教諭として勤めております。どの学校に行っても理科大出身の先生が現場の最前線で活躍されていることに心強さを感じています。私は採用2年目ではありますが、今年1年生の担任をさせていただきました。4月からは授業・部活動・校務分掌と様々な仕事が増え、上手く回っているのかもわからないまま、息つく間もなく1学期が終わってしまいました。クラスでは学年トップクラスの生徒もいる中、未だ中学生気分の生徒

も多く、授業進度やそのレベル、発問の工夫に四苦八苦しています。素直な生徒が多いのですが、素直というより受け身の姿勢で人にもものを言わない(言えない、ではない)生徒が多いのも事実です。1学期を終えて、高校生に対してどこまで担任が手立てやお膳立てするべきか、何をどこまで語るべきか、の線引きの難しさを改めて感じました。2学期が始まってすぐに文化祭があります。すべて彼らが自分たちで企画し実行する初めての行事です。彼らがこの行事をどのように乗り越えるのか、そして3年後、どのような大人になるのか、どのように私の予想を超えていくのか、不安と期待にワクワクしながら残りの2学期間努めていきたいと思えます。

最後に、若輩者である私にこのようなものを書く機会をくださった志田重道校長、また、ハンドボール部の先輩で、過去に何度も相談ののつていただいた高橋和久校長、そして同窓の先生方には大変感謝しております。今後とも、新潟県の教育の発展のために尽力していきたいと思えます。

◇新潟支部総会◇

平成29年8月19日(土) 理窓会新潟支部総会が中越地区幹事のお骨折りにより、アトリウム長岡で開催されました。総会での議事の内容につきましては、後述の通り承認されましたことを報告いたします。

今回は、維持会会長森野義男様、理窓会副会長の加賀谷秀樹様から御来県いただきました。

来年度は上越地区の当番となっておりますのでよろしくお願いたします。以下に主な議事を掲載します。

理窓会新潟支部総会



◇役員改選◇

支部長
副支部長

- 上杉 肇
- 熊谷正美
- 佐藤茂樹
- 志田重道
- 森 知之
- 鷲尾雄慈
- 中尾慶一
- 五十嵐喜代春
- 水鳥繁満
- 上野順治
- 山田亮一
- 中田亮一
- 佐藤弘之
- 山崎 智

地区幹事
県幹事
顧問

- 平成29年度版名簿に記載
- 平成29年度版名簿に記載
- 平成29年度版名簿に記載

◇平成28年度事業報告◇

支部役員会開催
7月2日 万代市民会館 10名

- ・ とうよう会新潟支部総会参加
- ・ 7月30日 新潟東映ホテル
- ・ 支部長・顧問・副支部長計5名出席
- ・ 支部総会開催
- ・ 8月20日じよいあす新潟会館 41名
- ・ とうよう会新潟支部事業講演会参加
- ・ 1月29日 燕三条地場産センター
- ・ メッセピア 14名
- ・ 会員名簿発行(8月版A4サイズ24頁)
- ・ 8月20日 41部
- ・ 1月30日 99部
- ・ 会報「新潟理窓」発行
- ・ H28年6月30日 A4サイズ2頁 26部
- ・ H29年5月8日 A4サイズ2頁 51部

◇平成29年度事業計画◇

- ・ 支部役員会開催
- ・ 7月1日 万代市民会館 14名
- ・ とうよう会新潟支部総会参加
- ・ 7月29日 新潟東映ホテル
- ・ 支部長・顧問・副支部長・県幹事長
- ・ 計5名出席
- ・ 支部総会開催
- ・ 8月19日 アトリウム長岡 28名
- ・ とうよう会新潟支部事業講演会参加
- ・ 会員名簿発行(8月版A4サイズ24頁)
- ・ 8月19日 30部
- ・ 1月 約100部
- ・ 会報「新潟理窓」発行
- ・ 3月 A4サイズ2頁約600部

◇平成28年度会計収支決算◇

○収入の部

繰越金	277,137
会費	170,830
本部補助	85,000
雑収入	0
合計	527,205

○支出の部

支部総会補助	61,195
会議費	3,040
名簿・会報	32,304
送料	72,190
事務用品	2,270
理窓広告費他	3,010
合計	169,966

◇平成29年度会計予算◇

○収入の部

繰越金	357,239
会費	100,000
本部補助	85,000
雑収入	7,610
合計	543,000

○支出の部

支部総会補助	85,000
会議費	2,000
名簿・会報	40,000
送料	114,000
事務用品	1,100
予備費	273,000
合計	543,000

◇事務局からの連絡◇

- ①支部会費について
年会費は、1000円です。総会参加時にお納めください。総会欠席の場合は、同封の振込用紙でお願いします。
- ②名簿について
支部会費納入確認後該当者に送付いたします。
- ③事務局連絡先
加茂市大郷町1-6-16 横尾則幸
電話 0256(53)3115
e-mail:yokoyokohiyoko@yahoo.co.jp